

ICT支援員だより

平成29年度 第3号

平成29年7月3日 発行






過去の「ICT支援員だより」は次のURLに掲載しています。<http://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/kyouiku/y124/s575/>




ICT導入校の実践事例

- 学校名 吉田小学校
- 実施日 平成29年 6月 15日 (木)
- 学年 3年1組
- 教科 外国語活動
- 単元名 I like ~(purple など)
- 本時の目標
 - ・色の言い方や,好きな色を表す表現に慣れ親しむ。
 - ・日本語と英語の音の違いに気付く。



○本時の学習展開 (主な学習活動)

	主な学習活動	ICT活用	
		T (指導者)	S (児童生徒)
導入	1 Song Hello song を体を動かしながら歌い、ウォーミングアップする。 2 あいさつ 基本的な曜日や月日、天気を英語で答える。 3 クイズ 色を表す言い方の練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を活用する。 ・挨拶の言葉を文字情報で視覚化させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材に合わせてジェスチャーをしながら歌を歌う。  <ul style="list-style-type: none"> ・色と発音を結び付けていく。
展開	4 英語での短い会話を聞き、どんな会話がされていたかを考える。 5 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 自分の好きな色をつたえて,班のこまをデザインしよう。 </div> 6 好きな色を伝える表現の練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・フラッシュカードに合わせて練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任とALTの会話を視聴覚教材で提示する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートへの記入のしかたを映像で示しながらデモンストレーションする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語での会話を聞き取り、会話の中から色を表す言葉に気付かせる。 

<p>展 開</p>	<p>7 好きな色や形をもとに、班ごとにこまをデザインする。</p>  <p>8 班ごとにこまのデザインを発表する。</p>	<p>・こまのデザインを映像で映し出す。</p>	<p>映像を指示しながら発表する。</p> 
<p>終 末</p>	<p>9 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ児童の言葉でまとめさせる。 ・学習をふり返り、次時への見通しをもつ。 		

★その他のICT活用モデル校・ICT導入校の実践事例は、共有パソコンの「共有」の中に「ICT活用実践事例」のフォルダを作成して、昨年度からの活用例を見ることができるようにしています。ぜひご活用ください。



◎実物投影機の活用について◎



①拡大表示をする



教科書の図や挿絵、児童生徒に配布したプリントなどを実物投影機でテレビなどのモニターや電子黒板に拡大して映すことで、どの部分の説明をしているのか分かりやすく、視覚的に支援することができます。学年や教科によっては、活用することでより理解しやすくなります。

②実演を見せる



書写における筆の使い方、家庭科での裁縫、理科の実験の様子など実際に手元を大きく映して見せることができます。手元の細かい動きや注目してもらいたいところを拡大して見せることができるので、より分かりやすく説明することができます。

※まだ、ICT機器が導入されていない学校でも、実物投影機はある学校も多いと思いますので、授業で活用してみてください。

次号は8月に発行し、ICT活用モデル校のICT実践例を紹介したいと思います。よろしくお願ひ致します。

